学校番号	３０２０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書出版株式会社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道での文字の表情の違いや表現の多彩さを学びましょう。
・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書を体験し、自分らしい作品が書けるようになりましょう。
・書道は書写とは違い正解は一つではありません。多くの作品を鑑賞し、表現することで、様々な答えを見つけていきましょう。
・自分らしい表現で、身近の飾れる作品を作り、書を愛好する心情を育てましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、 作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・多くの書作品に触れる事で、その表現の方法や形式、表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、様々な書風を学び、作品を表現するための基礎的な技能を身につけている。	・書作品の良さや美しさの多様性を感受し、どの表現が効果的かを判断し、工夫している。 ・作品の伝統や文化の背景を理解し、書風の違いを味わい表現している。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 ・日常の生活の中にある書作品を味わい、その文化と伝統を味わっている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書写の復習	・国語科書写の復習 用具・用材の使い方・筆の持ち方・姿勢・基本点画の学習	a:用具・用材を理解して使用している。 a:点画の書き方を理解している。 b:学んだ点画を基に作品が表現出来ている。 c:授業に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	観察
	古典作品の学習	・始平公造像記と雁塔聖教序を基に書体・書風・書法の学習 ・書写と書道の違いの学習	a:各作品の時代背景を理解している。 a:各作品の技術や表現の違いを理解している。 b:各作品の書風の違いを判断し、作品の臨書に取り組んでいる。 b:各作品の書風の特徴を捉え、独自の臨書作品を表現している。 c:各作品の書者を想像し、書風の違いや特徴を分析できる。 c:自他の作品を分析・鑑賞できる。 c:授業に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	鑑賞プリント 観察
	細字の学習	・小筆で実用書の学習	a：小筆の持ち方・書き方を理解している。 b：小筆の筆法を基に整った作品が書けている。 c:細字作品に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	観察
二学期	団扇の作品制作	・団扇に文字(文章)を書き入れた作品を作る	a：基本的な用筆法を理解している。 b：基本的な用筆法を基に、書風について独自の表現を工夫している。 b：文字（文章）の選択や飾りつけで独自の工夫をしている。 c:作品を『団扇に書く』という意味を理解した上で、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	振り返りシート

	篆刻の学習	・作品に使用する印を作る ・刻法の学習	a:篆書の筆法を理解し、印稿を正確に書けている。 a：基本的な刻法を身に付けている。 b:正しい刻法を基に、正確な印が彫れている。 b:印稿の布字や刻法で工夫がみられる。 c:自分の名前の篆書体に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 c:自分の作品に印を押し、印の役割を味わっている。	印稿 作品	作品 印影	振り返りシート 観察
	現代文の書の学習	・言葉による表現の学習 ・文章による表現の学習	a:筆による表現方法が、数多くあることを理解している。 a:用筆法を理解し、作品作りに生かしている。 a:文字数の変化により、作品の表現方法が変わることを理解している。 b:自分らしい文章の選択や、それに合った表現を工夫している。 c:現代文の作品に興味を持ち、身近に感じて積極的に取り組んでいる。	作品	作品	振り返りシート 観察
	細字の学習	・小筆で実用書の学習 ・小筆で仮名文字の学習	a:各書体の基本的な用筆法を理解している。 b:筆の弾力などを生かし、各書体にあった表現を工夫している。 c:細字作品に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	観察
三学期	生活の中の書の学習	・ボールペンや筆ペンによる楷書の学習 ・ボールペンや筆ペンによる行書の学習	a:用具・用材の特徴と表現効果の関わりを理解している。 b:これまでに学習した知識・技能を活かし、相手や目的に合わせて、効果的に思いを伝えられるよう表現を工夫している。 c:伝えるべき相手に、より伝わりやすくなるよう意欲的に取り組んでいる。	作品	作品	観察

	カレンダー作品の制作	・カレンダー作品の制作 （現代文の作品を使って）	a:今までに学んだ書法を理解している。 b:選定した文章にあった表現や自分らしい工夫がされている。 c:カレンダー作りに興味を持ち、暮らしの中に自分の作品をどう生かすかを考えている。	作品	作品	振り返りシート 観察
	細字の学習	・小筆で実用書の学習	a:各書体の基本的な用筆法を理解している。 b:筆の弾力などを生かし、各書体にあった表現を工夫している。 c:細字作品に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。	作品	作品	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度